

◆実践問題27◆

〔私は吉野にある、子守の神〔吉野水分神社〕にお参りした。〕

□は

この御社は、よろづの所よりも、心入れて静か

に拝み奉る。さるは、むかし我が父なりける人、子

持たらぬ事を深く嘆き給ひて、はるばるとこの神

にしも禰ぎごとし給ひける。験ありて、程もなく、

母なりし人、ただならずなり給ひしかば、かつが

つ願ひかなひぬと、いみじう悦びて、同じくは男

子得させ給へとなん、いよいよ深く念じ奉り給ひ

ける。我はさて生まれつる身ぞかし。十三になり

なば、かならず自ら率て詣でて、返り申しはせさ

せんと、のたまひ渡りつるものを、今すこしえ堪

- 1回目
- 2回目
- 3回目
- 4回目
- 5回目

へ給はで、我が十一といふになん、父は亡せ給ひ

ぬると、母なんもののついでごとにはのたまひ出

でて、涙落とし給ひし。かくてその年にもなりし

かば、父の願果たさせんとて、かひがひしう出で

たたせて、詣でさせ給ひしを、今はその人さへ亡

くなり給ひにしかば、さながら夢のやうに、

思ひ出づるそのかみ垣に手向けして

麻より繁く散る涙かな

袖もしぼりあへずなん。